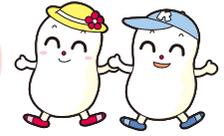


(実際にあった話をもとに作りました)

# きいと君のやさしい思い



編作: y.k / 画: miho

## その2 (学校編)

9

きいと君は、先生のうれしそうなお顔を、そなたに見て、やまってもかたつた!と、思いました。

10

これは先生の大仕事だから、大事な宝物だから、すてられないのよ!

11

きいと君は先生のやさしさを胸がキーンと感しました。それからきいと君は、誰に対してもやさしく、つかいのさる子になりました。

5

先生、きいと君は、心につよく痛みを感じ、先生に、あやまううと決めました。

6

一カ月後、きいと君は先生やフロバーが気に入って、先生の名前を見てもうとうとフロバーは茶色くかれています。

7

先生これ!!

先生、先生は先生の所行、今日のこを、あやまり、校庭で見つけた4つ葉のフロバーを、そと先生にわたしました。

8

先生ははじめはびっくりしていましたが、とてもうれしそうに受け取り、名ふだの中にいじりました。

1

きいと君のクラス担任は、やさしい女の先生です。きいと君たちは授業中、先生から注意されても話に夢中で聞こうとはしませんでした。

2

先生は困って、どうしてよいか分からなくなり、(いつも)皆を包み込みながらやっていると、思っているのになりました。

3

それを見たきいと君たちは、ハッピーとして、われに返り、話をやめ自分たちの席にもどりました。

4

席についた子どもたちを見て、先生は安心した様子で、普段と変わらず授業を始めました。

答え わかる人!

## その1 (家庭編)

5

お母さんが雨にぬれたら、どうしよう...きいと君はカサもささずお母さんの赤いカサをかかえて、走りました。

6

きいと君、お母さんの自転車の赤いカサを、そと立てかけお母さんの笑顔を思い出し、雨が雨の中、家へ帰りました。

7

お母さんは父さん(に)の話を話した。お父さんは何か買ってもいいからか、と言いたが、きいと君は、本当にお母さんが心配だったので、

1

(兄)きいと (父)まわ太 (母)かいこ (妹)まゆ

きいと君の家族は、なおよし4人家族です。きいと君はその家族の事が大好きです。

2

きいと君は、相手が困っているとき、くやさい子でした。

3

ある時、学校からの帰り道、大つぶの雨が、ふり出し、急に家に帰りませんでした。

4

お母さん、仕事に行っています。きいと君はお母さんが自転車で帰ることを思い浮かべました。



(作画とも本職員でつくられています)

